



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆先生の特別授業を受講して、80年ほど前に広島と長崎であった原爆をけっして忘れるのではなく、多くの人々の命をうばったリトルボーイはこれから未来でもけっして作りだしてはいけないう物だ"としっかりと知っておき、さらに今回受講した内容を全て頭の中に入れることはとても良いことだ"と思いました。私は原爆の話聞いて、少しおそ"ましく感じたけれど、原爆でせ"た人々の身になることか"でできました。想像してみると、私か"だった1人だけ且か"たら、きっと私は人々の姿の恐"しさで助けることができないと思います。けれど、その中で、池田義三さんは多くもの人々を助け、とても暑い中、人々のために自分よりも人々を優先し、結局には助けても人々は燃"やされてしまうのを知りながらも、汗水流してたくさんの人々を運んで"という行重か"ができるのにはきっと池田義三さんにも本当は「おそ"ましい」とい気持"ちもありながらも一生けん命人々を運んだ"ことは本当にすこ"しいと思いました。池田義三さんの動画では途中涙を流"しながら話しているのは、きっとそれほど"の多くの人か

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> post@hiroshima9.com 「助けて」や

「水をくれ」などの言葉をおそ"ましい姿でも、池田義三はたくさんの人か

人間ではなくなっている姿を思い出し、涙を流している
のでしょ。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

(ま)くはこの特別授業を受けて、原火暴とはとて恐ろしいものかというところがものすごく伝わってきました。(ま)くは、原火暴とは広島と長崎におとされた普通の火暴かたかと思っていたけど、原爆は、熱線、衝撃波、放射線の3つ、それになんと7000とというのにおとりました。(ま)くは原火暴の名前や、飛はした場所、形、大きさなどを詳しく教えてもらって、たのび、自分たちの国にあってとを知られて良かったです。(ま)くは、原火暴の言を聞いていた時、もし自分がその場所にはいたらと考えていて、皮膚がはかれ肉が出てきて、7000と原火暴が、600mでも、3000との高熱や放射線でみんなが苦しむ、兵隊に血を流すのを求めているというのを聞いて、自分がもしそこにはいたら、同じようなことになり、ずっとずっと苦しむのを血を流すのを求めている人々を思うと、これからは日本や世界の国々にて人なごとかあつては糸色文にはいけないう心から思いました。今日は、原火暴について、ていねいに、90分以上を話して頂き本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

今回は、原爆についてたくさんの事を、教えてくださりありがとうございました。私は、原爆のおそろしさが今回の授業で、よく分かりました。どれくらいあついのかを、太陽と比べたりして、分かりやすく、より怖かったです。私が一番おどろいた事は、ばくだんをおとす条件があるということです。私は今まで、意味もなくおとしているのか、なにかうらみがあるからかと思っていました。でも条件があるなんて、びっくりしました。そして、原爆でせくなった人のつらさ、悲しみがよく伝わりました。今までの人生が、いっしょんで消えてしまうなんて、考えただけで、苦しくなります。そして、なんとか生きようと、助けを求める人がたくさんいる中、どんどんせなていくのは、本当に、悲しい事です。

私は、原爆のおそろしさ、せくなった人のつらさが、心に残りました。私達は、ふつうに、この平和な^{の世の中}幸せを^を生きているけど、これは、一番大切な事だと、改めて、感じました。これからは、この幸せな毎日をありがた^いと思^いながら、生きていこうと思^いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私が今日この授業を受けて思ったことが、
今は原爆などになくてふつうに生活できている
けれど戦争中は原爆などにおびえながら生活
して、自分がいつ、どうなるか分からない中で
生活するのはとても苦しい、おそろしいことだと
思いました。私が思ったよりも、何億もの威力が
原爆にあるということを知りました。温度は中心は
100万度をこえているということにとてもおどろきました。
想像するだけでもとてもこわくなりました。
5人に2人が原爆で亡くなっていることにも
とてもおどろきました。
私は原爆についてくわしいことなどを
あまりしらなかったため、この授業を受けて
とてもよく分かりました。
戦争中に苦しんでいた人のつらさや、経験が
わかって想像するだけでもこわいのに、実際に
体験している人がいるということが考えられないほど
原子爆弾は、おそろしい物だと分かりました。今日は、授業
をしていただき、ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今回の特別授業を学んで原爆のおそろしさというのを改めて感じました。池田さんの実際の話が現実とは思えないような話でとてもおどろきました。私が特に印象に残っているのが、原爆が投下された後の広島の様子です。私たちの知っている町はたいていの建物や電車などが壊れていますが、その時は灰色の世界だったと聞いて、その原爆のひどさを知りました。また爆発した時、中心から100万と外側7000と、太陽をこえていることから被爆者の人たちはとてもつらかったのだと思います。かた人夏の時でもすごく暑いので、その時は苦しかったと思います。広島市の死亡率は40%で、5人に2人が亡くなっていると考えるととてもつらくの方向に思いをしたということも感じることができました。私は国語の授業で平和のとりでを築く、という原爆ドームの話を勉強しました。その時も音読するたびに、当時の様子などが伝わってきて、おそろしいと感じました。私たちが平和を築き保ちたいという気持ちが改めてとても芽生えたことだと感じました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

先日は原爆についてお話して下さい、ありがとうございます。私は今回の授業で学んだことが、二つあります。

一つ目は原爆がいつ、どこで落とされたかをよく知る事ができた事です。私はよくお母さんに原爆の話は聞いていましたが、今回のようにたくさん、くわしく聞いた事はなかったのです。とても勉強になりました。

二つ目は原爆のおそろしさです。原爆が落ちた時の空気の温度は太陽よりも暑い7000℃だという事が私の中でとても印象に残っています。また原爆が落とされた時のきのこ雲のしくみについても知る事ができました。

私は今日の体験で知った事をずっと頭に残しておきたいです。また何十年も前にはこのようなおそろしいことがあつたという事を忘れずに、原爆で亡くなった方たちの分、今の人生を一生けん命に生きようと思います。貴重な時間をありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

今回は話を聞いて原爆のおそろしさがよくわかりました。また、原爆先生のお父様の体験をもとに説明してくたさし、より、身近に感じられて恐怖もありましたか、まいめに聞くことができました。

また、太陽は6000度だけと原爆は7000℃とひかくされていてとてもわかりやすかったです。長崎と広島におちたなことは知っていたけど、原爆を落としたアメリカか、という考えの上でどこにおちたという戸行におちたら、おちやすいかなど、くわしく説明してくたさしたのでよくわかりました。

お話しには原爆先生のお父様か、かいた手紙を言ってくたさし、その時どのような状態であったのかもわかるし、原爆ドームに再び行ってどのような気持ちになったかがよくわかりました。先生の話を聞いてもっと原爆についてよく知りたいなど思ったので、このパソコンや本で調べようと思います。今回は、本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

原爆の話を読んで、原爆のおそろしさがよく分かりました。私たちはこの時代を生きていなくて、原爆のかわらぬさでくまさをあまり分かっていながら、たけれとアメリカの軽い気持ちで、こんなにも苦しんでいた人がいた、今もいるということを知って、驚いたことかあります。それは、強い気持ちです。この今の平和なくらレができているのは、原爆先生のお父さんが持っていたこの気持ちで、たとえ人間の姿ではなく、ひさんな姿だ。たとしても、たすけたら、という気持ちか、めぼえて取り組んだから、日本はありつづけたのだと感じました。それに、せくな、てしま。た人の気持ちを、考えて、早く、アてあげないと、思ふ気持ちが、あったことか、広島に、すんでいた人は、しっかりと、天国にいけたと思います。このことから、私はお父さんのように、どんな姿であ、ても、たすけたら、という気持ちが、めぼえる人にな、て、きたいも、周りで、こま、ている人がいたら、たすけてあげらぬる人間になりたいです。そして、くゆしい、釜文字、何かに落ちたのかなど、くゆしく、あ、しえて、くた、こり、と、て、も、分、かり、や、す、く、勉、学、第、に、な、り、ま、し、た。これか、ら、も、こ、の、よ、う、な、こ、と、か、昔に、あ、た、こ、と、を、頭、に、入、れ、て、生、活、し、て、い、ま、す、た、ら、い、で、あ、す。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生今日はたいてい人々を驚かすときに、
来てくれてありがとうございます。

ほくは、原爆のことは、あまりまにでは
なかったけれど今日原爆先生から聞いた
興味をもちました。

そして、1人はいくくどうむの工場の
きちょうのお母さんの名前を聞いたときは
とてもびっくりしました。

1人は「くはひょうめん7000℃中は100万℃
よには200mというあつくそしてあおま、
たかさも600mといわれいると先生に言われ、
とてもでかいな」と思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ほくは昔戦争があつたことわいていて別にそこまでこわくないと今までは思つていたけど今日の話をきいて戦争は本日はものすごくおつかなくておそろしいものだと思ひました。

そして今日の話をきいて思つたことがもうひとつあります。それは今後糸色村に戦争がおこらないようにとりくみをしていくことです。そのためにも今後戦争のおそろしさかきふるさをみんなにおしえていこうと思ひました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆のおそろしさは、知っていましたが想像以上にひどかったです。お話の中で、よくでてきた「人間ではない姿」という言葉がとてもおそろしく、身がふるえてしまいましたほどです。一つの爆たんによって、大勢の人が一度に亡くなってしまふ、ヒ爆してしまふ、ということにとても胸が痛めました。

私は、広島へ3年生の時に行った時、原爆資料館に行ったことがありました。私はすくりに二枚いと言つて外に出てしまったのですが、「こんな生易しいものではない」と聞いて、現実はおそろしい物だ」ということを認識しました。

また、被爆者を一人でも多く助け出そう、という兵隊さんたちの強い意志に感動しました。太陽の表面温度よりも爆たんが熱いことにとても印象的でした。何となく知っていたことが分かりました。ありがとうございます。そして、今、「平和」であることを、ありがたく思い、これから世代でも、「平和」であることを願ひ続けたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原子爆弾についてのことや戦争のおそろしさを知って
あらためて戦争はこわくて危険だと思いました。
池田義三さんはそれを体験していて、ヒーローのように
人々を助けていてカッコいい人だと私は思います。
ラジオゾンデや原爆が落ちた場所など私の知らない
ことがたくさん学べてとても勉強になりました。
原子爆弾が火暴発した高さや温席などあらゆる
ことが豆頭におもいうかべてみるととてもおそろしく、こわい
ことだと思います。池田さんの説明を聞いて私は今後
の生活で人をたすけ、自分の身は自分でまもることにしま
した。そして私は原爆資料館に展示されている
人形や写真を見てみたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今回は牛乳特別授業をしていただきありがとうございます
 うございませう。ぼくは特別授業を受け原爆
 の本当の恐ろしさを学ぶことができたと思いま
 す。ぼくは才受業を受け驚いたこと
 があります。それは、広島に投下された原爆
 が直径たったの3.12mなのに約4tと云うこ
 とで、広島に原爆を投下したB2の爆撃機
 の名前が操縦員としていた牛乳特別授業の母
 の名前だったことであまりにも驚いたことか
 らいくつかありましたがその中でもいんしょう的だった
 のは原子爆弾の威力です。表面温度が
 約7000度で太陽よりも熱いことになり
 ました。原子爆弾の投下によつて
 人が苦しんで悲しんでいるのでぼく
 は世界を平和にしたいと思ひます。そのた
 めにぼくはみじかな人からなにかよくして
 いきたいとおもひます。
 今回は才受業をしていただき本当に
 ありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生の授業を受けて、改めて戦争のおそろしさ、残った悲しみ、苦しみ、原爆の悲しさを実感しました。最も心に残ったのは、義三さんの原爆資料館での「綺麗すぎる」の言葉です。画質があらくて、良く見えなかったんですけど、あの被爆した女性の人形は少なくとも酷かったと思います。でもそれは、この平和すぎる世界に、時代に、生きている私達だから思ってしまうことで、義三さんの心には綺麗に見えたのだと思います。おぼろいだことは、原爆の中心部の温度が「7000℃だ」ということです。理科の学習で、友達と話していたのですが、「太陽に近づくとどうなるんだ」「ろう」という疑問を話題としていました。まさかそんなことになるんだ」という予想は全くしていなかったです。こういう様な、核兵器を世界から無くしていくこと、戦争を無くしていくこと、苦しんでいる人を救っていくことが一番大切なんだ」ととても感じました。授業をしてくださってありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は11/15の特別授業を受けて原子爆弾は想像する以上にこわいものだとなりました。特にこわさに対して一番心に残っているのは、被災地^{じゆこう}で生き残っている人々が燃えて見るところではなか、た^{じゆこう}というところです。何より原爆で、服やふくが一緒に垂れ下がっていると聞いた時とてもこわく感じられました。おどろいたことは、戦争を体験した、義三さんが原爆資料館に対して、「きれいすぎる」と言ったことでした。実は、私も広島に行き、原爆資料館を見て、「原爆はこんなにおそろしいものなんだな」と思っていたのに、「きれいすぎる」ということは、やはり生でその姿を見た人にとっては、よ、ほどおそろしか、たんだなと改めて思いました。

私は特別授業を受けて、原爆は建物や人々の心を傷つけてしまうおそろしいものなのでこれ以上原爆で、たれの心も体も傷つけてほしくないと思いました。これから戦争のない平和な社会がずっと保たれていてほしいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆投下の候補に上がった都市とその理由をくわしく知ることができました。

いちばんに残ったのは広島市の死亡率です。死亡率が40%ということは、30人のクラスのうち14人が40%なので、ほぼ人と半分以上が原爆による犠牲者であるということになります。

私は戦争について、そこまでして利益や土地を得たいのだったら話し合って解決することはできないのかと思いました。

争いによって小さいことを国に関わる大きな問題にして、多くの人を殺してしまうのは、地球にとっても人類にとってもよくないと思います。

今の日本は戦争をしない平和な国であるけれど、少し昔はこんなにも悲惨なことがあった。日本以外にも戦争をして多くの人々が苦しんでいるということを心に留め、おそれることのないようにしたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

僕は、原爆がおそろしいことは知っていたけど、自分の想像を上回るおそろしさを感じました。さらに、「腕を引、張ると皮がバロリとむけたリ、肉が落ちてしまう」という話を聞いた瞬間とても鳥肌が立ってしまい、考えただけでも、吐き気がしてしまいました。

「7000℃の少年」という題に、最初どういう意味なのか、ほとんどどと言っているほど分かりませんでした。しかし、話を聞いていたら分かったような気がしました。まず、落とされた原爆「トルボム」。日本語になおすと小さい男の子とおっしゃっていました。小さい男の子＝少年として、爆発するときの表面温度が7000℃だったために、「7000℃の少年」となったのではと予想しました。そして、原爆先生の表情などを見ていて、話すこと事態が、僕には見えませんでした。言語の途中で、「兵隊さん、旦那で…」という言葉で、被爆者の「うらいつい」気持ちと考えたら、つい涙が出てしまいました。今も、核兵器を持っている国もたくさんあるけど、「そういう国が、被爆者の気持ちにならなければ、このような悲惨な出来事はもう二度と起きないと思うし、起きてほしくないと思います。

今生きていることは、当たり前ではないとつくことを感じ、これからは、日々を大切に生きていこうと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

（ぼくは、やはり）、原爆は、人の命としあわせを、うばったので絶対にくり返してはいけな
い、と思いました。原爆先生のお父さんのよ
うに、実際に、現場にいたないと、分からな
い、事が多くあると思いました。このよう
なできごとがあつたということを、多くの
人に伝え、絶対にしてはいけな
い、と、警告するのが
大切だ、と思います。原爆の、悲惨さが、今
日、よく分かりました。

原爆の、表面の温度が、17000度で、
太陽の表面温度よりも高いとして、
とてもおそろしかったです。それだけ、威力
が強い原爆は、とてもおそろしいな
と思います。

原爆先生に、原爆のことを教文えてもらい、
とても感謝しています。原爆の悲惨さ
がよく分かりました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆先生のお話を聞いて、原子爆たんのおそろしさが改めて分かりました。今までは、本などを読んだことがあるけれど、くわしいことは知りませんでした。原爆先生の、原子爆たんの落ちる時の音ははじめて聞いて、とてもわかつた。心に残ったことは、原子爆たんが落ちたときの風景や、原子爆たんが落ちて広島の人々がどんなに苦しい思いをしていたのか、です。私は戦争は、あつてはならないと思いました。理由は、広島に原爆ドームが残されているのは、二度と戦争が起らないように、という思いがあるから残されました。また、戦争はたかひの国の人々を傷つけ合い勝ち負けがあります。それによつて人々の尊い命がうばわれることがあつたり、(戦争の内容によつては)ぜんぜん関係のない人々の命までうばわれることがあるかもしつてないからです。私は今回原爆先生のお話を聞いて、とても貴重なお話をうかがつたので、これから日々の生活や、社会をも目直けようと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは、一度原爆ドームを見に行くために、広島に行きました。まず原爆ドームを見たとき明らかにコンクリートなどの固い素材でできていたので、このコンクリートでさえも破壊して、柱だけになったほどの威力があったのには驚きました。さらに、この授業で、人が消え黒い炭のようになったということは原爆資料館を1時間おかけて見たのですが、黒い炭の写真や文で人は黒い炭になったということはどこにも書かれていなくてびっくりしました。さらに、原爆先生の父が原爆資料館にある像は「きれいすぎる」というのは一番びっくりしました。つまりあの像は自分にとっては少し鳥肌が立つほどでしたが、実際するときには小布くらいでは言い表わせないほどの見た目だったということです。ぼくは原爆資料館にはない経験者の詳しい話は原爆の酷さについて、新たな知識として加えられました。今回の授業の話を後世に伝えていきたいです。今回は本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

やはり原爆は、こわいな、と思った。
戦争はおたかいの国の人を死んで
いくので、被害にあった人やその家族の人など
はとてつらいと思うし、この授業の中で、
たった数秒で何万人の人の命がなくなったの
を見て、もうこれから先、二度と原爆を使っては
いけないし、そもそも国と国で争い、戦争は
を繰り返してはいけないことを学びました。

今の時代は、日本は平和だと、思うけど、
世界的に見るとテロなどもあるし、また平和
とは言えないと思う。だが過去に原爆が使わ
れていたことがあって、現在原爆が製造されて
いないことを見ると、過去よりはより平和に近づ
いていると思った。

原爆先生の授業を受けて、原爆のおそろしさ、
原爆の性質など、ふだん学ばないことを学
ぶことができました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

このたびはお急がしいところ、わざわざ
おいでくださり、ありがとうございました。

今回の授業で心に残った事は さんがおっしゃ
った「きれいだな」の一言です。この言葉の意味をぼく
はずと考えていました。そして毎回考えてたどりつく
答えは けてして良い意味ではなく、今の技術を
もっても戦争のひさんさを完全に再現する事は
できない。とうたえているという答えになります。
なのでぼく達は そのうたえにこたえて二度と世界
でひさんな戦争が起こらないよう、外国との交りゅうなど
の活動を大切にしていかなければいけないと思
います。

ぼくは今回、特別授業を受けて、新ためてこの
平和な時代に生まれてきて良かったと思いました。
そのうらはらで、原爆を受けた実際の原子爆弾
のおそろしさを知っている人が減っているのが現状
でもあります。なのでぼくは、戦争のおそろしさを忘
れずにより良い世界作りを進めたいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

11/15

今日は、戦争の恐い、残酷さを教えていただきありがとうございました。原爆について、ゆいお話をしてくださりとておかげです。また、原爆が著さるまでのお話が、とても印象に残り、原爆のおそろさ、残酷さ、悲しさ、悔しさなど、多くの感情がわいてきました。私は授業が終わってから、今は戦争がなくて本当に良かったというのが一番の気持ちです。そして、改めて戦争で苦しんでいた人のことを背負って生きていこうという気持ちにもなりました。また、本当にあったお話に加えて、池田さんの義父が泣いている姿を見て、辛い時、苦しい時を乗り越えてきた人、本当に立派な人、尊敬しました。皮膚が焼けてホロホロになったり、はつなでのも、恐い表現が、とてもリアルで、今、本当に幸せな人など、実感しました。また、『この世界のかたすみか』という映画で、さの子雲が、ててたけど、どうしてあつたか、雲になるのか、教えて下さって、映画での戦争の恐いさ、をもっと分かるようになりました。また、原爆についても、知りたいたいという気持ちがあるので、時間があれば、広島、原爆ドームにいらつたか、と思つた。このような貴重な状況があるのは、過去に、つらい、境遇があったから、と思つたので、次の世代に、恐い、苦しさを、伝えてほしいと思つた。今日は、本当に、お忙しい中、ありがとうございました!!



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

本日は、90分以上の長いお話を聞かせていただき、有難うございました。原火暴について、とてもくわしく知ることができました。

原火暴が襲下したときの状況が言葉を聞いて分かったときにはとても月匈が痛みました。原火暴のおそろしさかとてもよくわかりました。

今回の授業により、友達や先生方と過ごす毎日
はあたりまえのように思っていたが、これほど幸せなことだ、
たかということを知ることができました。

友達や家族、先生方と笑顔で過ごす毎日、
一日一日をしっかりと大切にしていま、あたりまえ
だ、と思ってしまうようなことがあれば今日の授業
を思い出そうにしていこうと思います。

最後の池田義三さんの映像を見たときには、
とても尊敬するような気持ちになりました。人のことを
考え、すぐに行動にうつっていたからこそ、女学生の命
を救えたのだと思います。

本日は、私達のために時間をとってくださり、とてもあ
りやすい授業を本当に有難うございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

本日はお忙しい中わざわざつくし野小に足を運んで原爆についての貴重な話をして下さり、まことにありがとうございました。

お話を聞いているうちに自分も1945年の8月6日の広島市にいたような臨場感に包まれて被爆者の痛々しい姿が思い浮かんできて、心の穴がぽっかりあいてしまったような悲しさが湧いてきました。特に印象に残ったのは広島に落とされた原子爆弾「リトルボーイ」の表面温度で、7000℃で中心部は100万とまでにも及びことを知り、色々の星を広範囲で照らしている太陽でさえも表面温度が6000℃なのにそれよりも熱い原子爆弾が落とされたら想像を絶するような被害が多発すると思ひ恐怖でいっぱいです。

でも池田さんが原爆についての貴重な話をして下さり私達がこのような誤ちを後世に伝えていくことでもう原子爆弾による被害を防げ"る"と思うので、次は私たちが池田さんの"人"を受け継ぎ、後世に伝えていこうと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆について話していたたきありがとうございました。私は特別授業を受けて、原爆のおそろしさを知ることになりました。私はまた産まれていない時のことでしたが初めから、教えて下さ、たので、理解することができました。また太陽の表面温度よりも、1000度高い7000度で中心は、100万度というかんがえぬなり温度なので被爆者や死者などの苦しみがつたゆえてきました。また、5人に2人が亡くなっているというのを聞いていつも不自由なく生活をしているのは、あたりまえではないことをあらためて実感しました。

後いまだあるのはその時、かんがえてくれた、た、兵隊のおおかけでありますので、そのことに感謝ばかりしながら生きていきたいです。原爆について話して下さい、本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

池田さんの特別授業を受講して、原爆の恐ろしさが伝わってきました。今まで、原子爆弾についてあまり知らなかったのですが、池田さんの話で、より理解を深めることができました。

わたしがとてもおどろいたのは、原子爆弾は太陽よりも熱いということです。想像ができないくらいで、とても恐いと感じました。

また、爆弾投下されたときやそのあとのくわしい話を聞いて、わたしは今、普通に生活しているけれど、過去にはこういう今ではありえない光景や出来事があったのだと改めて思い知らされました。

池田さんの話で、特にわたしの心に残っているのは、池田義三さんが原爆資料館でつぶやいた、「きれいすぎる」という言葉。女の人の人形の指先から皮ぶがたれ下がっているのに、「きれいすぎる」と言ったのは、義三さんはもっとひどい状態の人たちを見てきたからだと思います。

貴重な話をして下さって、本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は今回の授業で、原爆のひさんさを学ぶことができました。私は今までに「はたしのかげ」などの原爆に関する本を読んで、原爆のひさんさについてあることが分かったつもりになっていました。しかし、今回原爆を実際に経験した方のビデオを見て、原爆のひさんさは、筆舌に尽くしかたいものだと実感し、またこのようなことを二度とくり返してはならないと強く思いました。また同時に原爆についての多くの知識を得ることができた。原爆くひの害についてや、げんぱくのい力、Eノラ・ゲイについてなどを知らることができました。また、今まで原爆は10ラ・シュートでどうかされたかと思っていたけれど、それはもうもうオザンでたったことにおどろきました。また、池田さんのお父さんが書いた本に興味がありましたので、ぜひ読んでみたいと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

11/15

僕は今日の原爆先生の話を聞いて原爆とい
のは僕が思っていたことよりもとても恐ろしいことな
だと思いました。何れも原子爆弾の威力は
思に三種類型に分けられていて、熱線は人間が
一しゃんで炭のかたまりになってしまっ、しょうげき
と皮は空気が膨張して強いしょうげき波がま
るい速さは毎秒440mで動いていて、放射
線はもしも放射線を浴びたら原爆障に
なってしまうということも今回の授業で知りました。
また原子爆弾を東京に投下されたのは広島と長崎
ですが、他にも、小倉、木更津、新潟、京都も原子爆
弾を投下する候補になったことも今回の授業で
初めて知りました。僕は去年の5月くらいに広島に家
族で行き原爆ドームと広島平和記念公園に行た
のですが、やっぱり池田さんみたいに単光争のせな
しが伝わりもう二度と単光争をしてはいけない
という気持ちも伝わりました。僕はこれから二度
と単光争をしてはいけないというのを胸に刻みながら生活
していれば良いと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

私は原爆先生の授業を受講して、原子爆弾が私の想像していたものよりおそろしいものだとわかりました。私が一番おどろいたのは、原子爆弾の威力の所です。衝撃波の速さ、温度、放射線泉の怖さを知りました。

他に、小説「ヒロシマの九日間」を読んで考えをもっと深めたと思います。

また、アメリカが原子爆弾投下のために使った兵器や原爆投下都市の条件や候補になつた都市のことまで話してくれて、ありがとうございました。

そして、原爆先生に原爆の恐ろしさが伝える活動を続けてほしいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今回授業していただきありがとうございます。今回は興味がい話をしてありがとうございます。今回の話で原爆についてとても背景が深い話かな。話がとても良いと思いました。また、実際の父の話などもあってよかった。でもまた知らなかった原爆についてどうしていかなのか、また、なぜ広島にしたのかという事も知れたのでよかった。また今回はとてもきょうりがいいお話だったので、これからできる限りの話をして、多くの人々にこの話を聞いて、復讐までこの原爆のことを知らせてくれたらいい。また今回話をされたかった長崎の原爆の話もし機会があればまた今回と同様に話してくたさい。今回はありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今回原爆先生の授業を受けて、本当に原爆の悲しさ、
状況のいかに辛いことかを感じることができ、同時に、
この授業をずっと覚えておこうと思わずにはいられませんでした。

本当にありがとうございました。

私はもちろん原爆を体験したわけではないので、実際の
痛みや苦しきは想像ではあるが、原爆先生の朗読
を聞き、いかにその状態が、おそろしいかわかり、こ
ても胸が痛みました。ですが、今こうして原爆の被爆
や当時の痛みを知ることもなく、生きていくことはこの上
ない幸せであることだと改めて実感しました。

それに、最後の池田義三さんのビデオを見た後、池田
義三さんの思い立ち、行動する強さ、命令を忠実に
こなし、救うことができた数々の命のおかげで、私が今生ま
れてこられたのかもしないと思ひ、義三さんをとっても尊敬する気持ち
でいっぱいになりました。原爆の悲しさを知ったので、私は
今日をふくめた1日1日を大切に過ごしていこうと思ひま
す。今日は、貴重なお話を聞かせていただき、ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を^{じゅこう}受講して

表

今回は、原子火暴弾などについてのお話を、
有り難う御座いました。

僕は、今回の事で原子火暴弾の中心温度が
100万度、表面温度は7000度で太陽の表面温
度と変わらないくらいの熱さであるという事
を知り、「原子火暴弾」の怖さを知る事が出来
ました。それと同時に、二度とこのようなものを使
てはいけないと思いました。

爆心地の近くにいた人が一瞬にして死ん
でしまったという事を聞いてとても驚きました。

他にも色々な事を聞いて、とても驚くことや
聞くだけでも恐ろしいと感じる様な話が沢山
ありました。そして、僕達は今、こうして平和に暮ら
せているけれど、その過去には言葉では言い
表せない程、酷い過去があったという事を
も、と多くの方が詳しく知り、二度と繰り返
返さない事が大切だと思いました。

本日は、授業をして下さり、本当に有り
難う御座いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

11/15

私は、今回の原爆先生の受講を聞いて、戦争のこゝろや、今、こうやって生活していることがけしきであたりまえじゃない、ということを実感しました。前に祖母から、戦争の実体験を聞いたのですが、3〜4才だったにも関わらず、ぜんぜんにおぼえておられるらしく、くわしく話してくれました。生きていただけで、「ゾッ」とするし、きっと、想像を絶することだったと思います。しかし、今日の広島で原爆の話をして、戦争だけでもイヤなのに、原爆もとうかさるなんて...。想像するだけでも鳥はたかたちます。そんな中で兵隊として広島で仕事をしていたなんてスゴイなと思いました。それと同時に、戦争は、罪の無い人を殺して、多くの人を苦しめるだけにしてはいけないことだと強く思いました。だから、これから戦争で苦しむ人を減らさなければならぬし、多くの人に伝えていかなくてはならないことだ、と思うので、この活動を続けてほしいと思いました。今日は、ありがとうございました。これから

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> post@hiroshima9.com

も元張ってください。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

ぼくは、原爆先生の話聞いて、少しですが体感できました。なぜ少しなのかというと被爆者の人々の痛みなどはかりしれないからです。その話を考えただけでふるえてしまいます。ぼくは、ゆんぱくをふかくは知らなかったのど温度計がななどのことを知れてよかったです。養三さんの話は、~~き興~~味ぶかい言葉も意味があると心にぐんとくるものがありました。今の日本は平和主義になり安全ですが昔の日本は、戦物なければならなかったということは、とてもざんねんだなと思いました。これから授業でもや、ていくのでし、かりと今日きいたはなしを思い出してもっと知識を深めたいと思います。そして、し、かりと発言したいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

この前は原爆ドームについてたくさん教えていただきありがとうございます。私は、原子爆弾の恐ろしい威力やおそろしさを知り、今の当たり前な生活は、とても幸せということに改めて思いました。特に私が原子爆弾のおそろしさでバに残っているのは広島市の人から命がら、池田義三さんたちに助けを求めているけど助けられない状況です。その状況を博物館で表していましたが、ビデオでは、他田さんは「生やさしい」と言っていました。私はこの、他田さんの言葉を聞いて、爆発などの被害を受けたところに実際にいかに本当のおそろしさは分からないのだと思いました。また、私はこのことも原子爆弾のもう一つのおそろしさだと思いました。何をしても、原子爆弾のおそろしさからは逃げられない。なので私は、一人でも多くの人に原子爆弾のおそろしさを知ってもらえるよう、家族などに原子爆弾のおそろしさを話し、もう一度と戦争で原子爆弾が投下してこないようにしたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私はこの授業を受けて、いま私たちが安全に生活していることは本当に幸せなことなのだと思います。

最初はあまり原爆など知らなくて、初めて知る広島県を聞いて、少しこわかった所もあったけれど、池田義三さんは、17才で軍隊になり、こんな恐しい体験に向って行って、とてもすごい人だと思いました。

池田さんの事情や体験したことを音やスクリーンで説明していただいたおかげで、内容が頭に入りやすく、約90分間があつたという間でした。

昔、苦しい思いをしたトが、いるときいて、これからは、最初にも書いたように、私たちがいま安全であることを感謝して、これからの学校生活を送っていきたいと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、この特別授業を通して人の命の尊さを改めて思いました。

最後の5分間の動画で、池田義三さんが「兵隊さん助け、兵隊さんと言っても、助けようとして助けられない」と言っていて泣いていた所から、池田義三さんは、困っている人を見ると誰でも助けてあげるといふ人で、私もそういう人になりたいなあと思いました。

さて、原爆の話にもどりますが、私が原爆について一番心に残ったことは2つあります。1つめは、衝撃波の速さです。衝撃波は440m/秒、音の速さは340m/秒です。なので、衝撃波がはしってから音がなるといふことにおどろきました。2つめは死者の数です。広島の人口が35万人で死者数が14万人だと、1人に2人が原子爆弾で死したといふことには、とてつもない衝撃を受けました。

この授業は、とて私たちのためになつたので、けして代われないものなんだなあと思いました。これから、そういう現実と向き合っていきますと決まっていますと決まっています。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生の前は授業をしていただき
ありがとうございました。

僕は今回の授業で原爆の怖さを
改めて感じました。僕が一番心に残ったのは
原子爆弾の熱線、衝撃波、放射線
です。63番の真上に玉球たいがでか
けがなくなり熱線と衝撃波を
つけたところは、とても体がふるえまし
た。

もう一つ怖くなった所があります。それ
は69番の広島市人口35万人の中の
24万人が被爆者、14万人が死者で
その死者の2万人がいしゅくでなくな
ったところです。死者は5人に2人だったのが
6年たつと63人中25、2人が亡くな
っていたのでとても怖かったです。

僕は今の暮らしがあたり前じゃない
ことを考えて、これからは暮らしていきたいと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は原爆のことはおそろしいということ
は分かっていたのですが、先生の話を聞いて
想像を絶するおそろしさときょうふにおお
われました。

特に川に死体がたくさんあ、たとか、
皮ふがはがれおちた、ところでもツク、と
しました。私は包帯の少女の話を思い出して
家に帰った後うじ虫を調べてみました。画像
を見た時にこの虫が傷口にいたなんてと考えると
もう絶対に戦争してはいけないな「核兵器を
使、てはいけないな」と思いました。今は戦争
が国内ではないうでこの暮らしがずっと続いて
ほしいと思います。最後のビデオで義三さんが泣
いているのを見て想像できないくらいおそろしかたん
だと思いました。世界では戦争をしている地域が
まだたくさんあります。私は平和のためにできる活
動があれば参加したいと思います。私は今の暮ら
しに感謝して、いつも「平和」という言葉を頭に入
れて過ごしたいと思います。先生の授業とてもため

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> post@hiroshima9.com

になったし、感動しました。ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今日は、原爆の話をしていただき、ありがとうございました。
 私も、広島県原爆ドームと、平和記念館
 に行ったことがあります。平和記念館に展示してある
 物だけでも、とてもおそろしく怖かったのに、
 本当はもっとひどくて、目も当てられないほどだ
 と言われました。想像もできません。想像を
 したくないほどです。先生の話を聞いた
 後、涙が止まらなかつた。第二次世界大
 戦での原爆の小布は、「はたしのケツ」を
 よんで知ったつもりになっていましたが、改めて
 話してもらって、言った時よりもくわしく
 聞いていて、とてもわかりました。私も、
 とても国家を重かしたくないとは思いますが、
 にと、この世界で、原子爆弾がつかあ
 れること、無くなった、今の私でも
 きること、やっていたなと思います。あ
 りありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は、爆心地について、太陽ぐらいの温度ということが分かりました。太陽ぐらいの温度が高いということは、一瞬のうちに消えるということが分かりました。

私が戦争について思ったことは、爆弾とかがよく使われるのはなぜなのかと思います。

あと、戦争は昔からあるから、これからも戦争はあるから、北の方から布リーなと思います。

ラジオコントロールは、パラシュートにぶさ下りて落ちてきたのを見たということから、たけなで、リトルホーはパラシュートにぶさ下りてくることはないのだと思います。そのうちはインターネットで調べることができると思います。

私はいつか、戦争のことを色々調べてそのことを何んかのノートに保存してこれからの生活はどのようないかにいいかを考えたいと思っています。

私は、原爆先生の話を真剣に聞いておく、悲しい思いをしたし、おんまけも取ることをできなかったと、有難うございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は原爆先生の授業を受けて、原爆が「とても
こわいものだ」と思いました。手の皮がとれまし
まうなど、今の私には想像することもできない
ようなことが実際におきていたと思うととても
怖いと思いました。私は、この授業を受けて、
思ったことが2つあります。1つ目は、命の大切だ、
です。今私たちが生きているという二つ目は、あたりに
二つではないのだ」と実感し、命があり、生きていられる
ことをうれしく思いました。2つ目は戦争のおそ
ろしさです。原爆は一人にして、多くの人の命をうば
いとてしまい苦しめたと知りました。原爆を落した人
たちは、どう思っているのだろうか。戦争は原爆と同じ
ように多くの人の命をうばいとて苦しめるので、
二度と戦争が起きてはならないと思います。私が
一番心に残っているのは、原爆を受け、体が弱って
また人々が必死になって、助けを求めるところです。私は
二つを考えると、とても悲しくなり、つらくなります。
原爆を落とすなどという行動は、二度とあってはらな
ないものだと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

はくは、原爆のすごさを、木が広島に投下されて、この
 のようなひどいさなをたかかよく分かります。そして、そのいかに上空
 600mに太陽があるのよりも、もし木が本当に今起こったとほう、
 想像もつかないほど心に残った。それが、80年や90年
 前に戦争とされているというのにも、想像もつかない。今の
 時代かとしても安心であること、戦争のない現実にしていか
 なくてはならぬと改めて感じました。それを原爆先生が、理解
 しやすいように、約90分間で授業としてくださり、たあかげで、
 原爆のすごさ、そのいかに理解も、深まり、その戦争中、原爆
 への自分の考えも、深まりました。今は、天皇などの日本をまとめる
 人たちが、戦争に参るよりも、他国と良い関係を築いていくか、その
 関係がこわれ、その関係がこわれたいために、まがはくは、日本人が、外国
 人にいい印象を持つ、していくことが大事を、はくは思いました。はく
 も、原爆先生の考えを、大人になったら、伝えていきたいと思います。そう
 簡単に戦争をあまく見えてはいけな、と思ひました。そして、終
 戦記念日の日に、必ずニュースに出る理由も、原爆を受けた
 日本人が、その被害をみんなに知ってもらうためのもの存のでも、
 考えました。今回は本当にありがとうございました。今回学んでもらった
 ことを、忘れずにまがはくに伝えておきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

僕はこの授業を受講して今普通に暮らせているけれど昔はとて悲惨だったということがわかりました。このような原爆により、24万人もの人が被害にあい、その中の2万人もの人が一瞬で死亡してしまっただということが心に残りました。僕は、そんな大勢の人々が死亡してしまうようなことを見たこともないし、死の間際の人や死体も見たこともないのでよくわかりませんが、物分こんなかんじなのだろうと考えられます。自分の想像だけれどこんなにまおそろして怖いことはもう二度と起こってほしくありません。戦争は相手への憎しみしか生み出せないと思います。憎しみは憎みを生むので戦争は絶対に起こってはいけないと思いました。今の時代はとて平和で国同士の殺し合いなどの激しい争いはありませんがそのような争いは望みにしていきたくありません。僕は、この授業を受けて今後戦争が起こらない(争い起こらない)ように互いが互いを気遣い、優しくせよと「まだ」と思われ僕自身それよとお願いしました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

僕は原爆によって入がどんどんと取んでしまふことかこても怖いと思^田いました。昔、原爆資料館にいったかあまり血はなく今思えばきれいなことだったのだと思^田いました。

こつて走るといい、こつても悲しい、そのよけなあそびちをくり返さなければいけません、自分の生き方を考えようと思^田いました。

また、はたしのかんを讀んでいて、「うらそだあ〜そめなこそないない」と思^田っていました。しか(そのことか本身かど)知^田ました。原^田ので、戦争は絶文^田としてはいけな^田いと思^田いました。

授業^田して下^田ってありか^田うございま^田した。

今後生活^田活かして^田きた^田と改^田め^田思^田いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は、三也田義三さんが「きれいすぎる」と言ったということがとても印象に残りました。また、人間で「よい人間か」とのようた姿だったのかを聞き、原爆とはなんぞおそろしい物なんだ」と本で読むよりもとても考えさせられました。

私は戦争なんてこの世からなくなるとかと思えます。世界に「か国」だけの被爆国としてこのことを伝えるべきだと感じます。今、日本は戦争をしない、と決めているので、この日常を普通に過ごしていますが、戦争時代から見ると、すばらしいことなのだと自覚することが出来ました。自分かこのように平和に生きていくことはすばらしいことだと思え、自分は一生懸命生きるべきだと思えました。亡くなってしまった人々の苦しいを無駄にせず、戦争体験がある人達が亡くなってても、核兵器には無意味なことを心に留めていきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくはやはり原爆はおそろしい物だと思ひます。
 その理由はなんと熱線、衝撃波、放射線
 のろつが原因だと初めて知りました。熱線
 は太陽の6000℃より1000℃も上な7000℃と知っ
 たときは本当におどろきました。その時に、あらため
 て核兵器はおそろしい物だと思ひました。
 そして、原爆によりせくなつた人々はとてもかわいさう
 だと思ひました。さらに、ただせくなるのではなし、くちは
 見え、さけられながらせくなつたので、とても悲しいで
 す。ぼくのたんじょう日はたまたま8月6日なんです。なので
 たんじょう日の日にいつも、原爆のことを思ひます。なので、せ
 くなつた人のためにも、戦争をしない、させないことが重
 要だと思ひます。最近では太平洋戦争の体験者
 も少なくなつているので、早めに戦争のことを聞いて、
 未来につないでいくべきだと思ひます。そ
 して、人でも多くの人が戦争、原爆のおそろ
 しさを通じていきたいと思ひました。先生の受講は
 実話をそのまま話しているので、内容がとても分かり
 やすかったです。これからもうが人ばうてくさい。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を^{じゅこう}受講して

表

今日は説明をしてくださりありがとうございました
ございました。私は今まで原爆のことは
よく知りませんでした。ですがこの授業で
原爆の怖さ、威力を知りました。私はもし
自分が、そうしたら怖すぎて、鳥肌が止ま
りません。私がおどろいたことは、その大きさ
威力です。大きさはとてつもなく大きくておど
ろきました。威力にもおどろきました。それと
そのときに生きていた人の必死さがよく伝
てきました。しかも、しょうけきかき2回もきた
のにおどろきました。あと時速300kmと
いうのにもおどろきました。速すぎて、
逃げるまもないなとおどろきました。それに
衝撃けき波も速くておどろきました。音速
よりも速いのにもおどろきました。私は
このことから、こういうことはこれからあつては
ならないと思いました。こんな光景は間近で
見たくないと思いました。説明をしてくださり
本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は原爆先生の授業を受けて原爆はこれほど強い威力をもっていて被害が大きいということが分かりました。義三さんの体験も本当にあつたんだと思うととてもこわくて原爆はあっても誰の得にもならないので必要ないと思いました。私は戦争についてただ人を傷つけることなのでなくしてほしいです。そして世界中のみんなが仲よくしてほしいです。今はこの時にくらべたら平和だけれどもまだ世界には「核」というものがあるので核をなくしてこそ平和な時代がくるのかなと思いました。私は外国の人とかとの交流をしたり差別などをしないで未来が平和な世界であることを望んで生活していきたいです。そして戦争のことをあまり知らない人たちに戦争のことを伝えたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

ぼくは今回2つ思った事があります。
 一つ目は鉄のたてものがあつたはずなのに
 なぜと、写真を見た時思いました。しかし
 今回この話を聞いて、温度が3千度
 だといふことにしんがきをうけまし
 た。鉄は1500度にたえられるから鉄の建物に
 いれば安全だと思っていたからです。
 2つ目は地面にはぬかえた衝撃波の事
 です。ぼくは、3Dのアトラクションでは衝撃
 の皮は一回だけだったから、その数万倍の
 衝撃波が来ておわりだと思っていたか
 らです。しかし原爆は、その衝撃波
 がつよすぎて、一度だけでなく、二度
 もきたことがおどろきました。しかもそ
 の衝撃波をうけたのがエ、ラ、ゲイ
 だったため広島ではもっと強いのを、
 その地にいた小さい男の子がたねれ
 てすごいなと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を^{じゅこう}受講して

表

池田さんの話を聞いて原爆の細か
い所までくわしく教えてくださ
る所がよく分かりました。

「トルボーイ」や「トルボーイ」の下にぶら
さがる「ラジオアンテナ」を教える所がい
かに残りました。7番の「8時15分」の時
に広島で起こった原爆の実際の音を
聞いてとてもわかりました。

ほくは池田さんの話の中で、「助けた
けれど助けられない」という言葉がい
かに残りました。ほくは二度と戦争や原爆
が起こってはいけないことが分
かりました。

また、池田さんの話で投下条件
は直径5kmを起えていて平野があること。
くわしくはないことなど、投下条件
広島以外にも小倉、長崎があるなど投下
している国も考えているのがわかりました。

でもなぜ日本に落とすのか疑問に思
いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゆこう

表

私は原子爆弾の非さんと最後の義三さんの「キレイさぎる」という言葉の意味が分かりました。原子爆弾は罪のない人までひばくさせてしまうんだということが原爆先生の語りでよく分かりました。そして最後の義三さんの「キレイさぎる」という言葉の意味はこんな人形とはも、とちがう、もっとひどい姿だ、たということも言いたか、たんじゃないでしょうか。私が一番印象に残っているところは原爆がどーんとはく発したところで原爆先生が大きな声を出してそのころと同じような音を出していたのでとてもあどろきました。はたしのゲンなどのマンガではもくもくしてヒカ、おどとは書いてありましたが音までは想像していません。ひした戦争は人を傷つけるだけの意味のないことだと私は強く思いました。義三さんが手紙を糸売んでいぶところを見て本当にそのころは非さんで悲しい時代だったんだと思いました。このことをきちんと子供たちにも伝える戦争は怖くはないと伝えるか、と思



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は原爆先生のお父さんか、原爆グループに
 行って、人形を見て「きれいすぎる」と呟いたという
 のか、あそこ心に残りました。実体験者の方にしか
 わからない、本当に、心の底から苦しみがある
 のだと改めて感じました。日々、私達には、
 戦争の現^{じゆん}状^{じやう}というもの、原爆による惨劇か、
 想像^{さうぞう}できないほどのことだと思います。平和に暮らして
 いたのに、それが一瞬^{いつしん}でなくなる。これは、辛いと
 いうものではなく、地^ち球^{きゅう}の底^{そこ}にいるように感じ
 るのでしょうか。今が「貿易^{たうい}か^か荷^にだ^だ」^{たうい}「有名人の
 〇〇か^か荷^にだ^だ」^{たうい}など騒^{さわ}いでい^いま^まか、原爆先生
 のお話を聞いてからだと、「そんなもの、どうたら
 て^てい^いい^いわ^わ！」^{たうい}と^と言^いた^たく^くな^なり^りま^ます。そんなに辛い
 ことかあったのにも関わらず、第三次世界大戦^{だいさんじせかいだいせん}という
 言葉を耳にしました。戦争でそんなに多くの人が
 地^ち球^{きゅう}を味^{あじ}わ^わったのに、それをくり返^{くりかえ}す^すの意^い味^み
 か全くわかりません。この世から、地^ち球^{きゅう}を味^{あじ}わ
 うようなことになる人がいなくなる、そんな未来
 になつてほしいと強く思^{おも}い^いま^ます。ありが^たう^うに^にま^ました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

戦争と核についてよく分かりました。
見ていると戦争のこわさ、核のおそろしさ、被爆者
の気持ちなどがよく分かり、二度と核や戦争をしてはいけない
というのかとてよく分かりました。

被爆者の実際にあつたことをまわしてくわしく
教えてくれたり、被爆者が何人で手をすらすと前に
及ぶ理由などよくわしく分かりやすく教えてく
ださり、ありがとうございました。

ぼくが心に入っているのは、男いけが服とから
は、てお兄さん... 助けて... 姉さんがたおれている...
と叫んで助けを求め、その女の人の手当てをしている
ところです。それを聞いて、原爆先生のお父さんは
何でやさしい方なんだろうと思いました。

この授業を受けて僕は原子力爆弾というのは
落とす九国では戦争で勝つ理由で英雄とされま
すが、落とす九国ではとても敵しくて恐ろしい象徴
だと思います。そこで僕は核をなくす第一に
（九国が111）と思いました。

ためになる授業をしていただきありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今回の話を聞いて、一番印象に残っていることは、最後の池田義三さんの動画です。途中から泣きながら話してくださって、それほど気持ちがいこもっていると知り、私も感動しました。

核爆弾の物語だけでなく、核爆弾の説明を流して、いかに伝って、さらに怖く感じました。

戦争も核兵器もなくなつて、平和な時代が続いてほしいです。

みんなが「戦争が戦争、ひまわりと」という音を聞いて、核兵器のおそろしさやとっせに人が伝わり、平和の大切さが伝わりました。

今、なにげない生活の中で、幸せなことはたくさんあるから、その平和を大切にしていきたいと思ってきました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私が今回この授業を受けて分かったことは、原爆という物は、ただ、爆はっをして、終わりがと、いままで、思ったけど、全然、予想とちがいました。太陽の表面温度が、6000℃で、原子爆弾の表面温度は、7000℃という温度で、びっくりしました。太陽の温度は、あついということを知っているから、とびっくりしました。私は、広島にいた人の気持ち、は分かりませんが、でも、こういう場で、原爆先生が、このことを、もっと、広げていけば、みんなが、原爆について、知ってくれると思いました。この温度で、やけどをして、かわが、落こちると、いう表現や、マイクを使って、音を表現しているところが、リアルで、少し、待ってから、「ビュッシャー」というところが、すごく怖かったです。

私は、原爆が広島県に落ちたことは知っていたけど、原爆の、熱線、衝撃波、放射線という、くわしい物は、知らなかったのです。原爆というのは、小布いだと、あらためて、思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、この特別授業を通して、人の命の尊さを改めて思いました。

最後の、5分間の動画で、池田義三さんが「兵隊さん助けて、兵隊さんと言っている、助けよとして助けられたい」と言っている所から、池田義三さんは、困っている人を見ると、誰でも助けてあげるといふ人で、私もそういう人になりたいなあと思いました。

さて、原爆の話にもどりますが、私が原爆について一番心に残ったことは2つあります。一つめは、衝撃波の速さです。衝撃波は440m/秒、音の速さは340m/秒です。なので、衝撃波がはしってから、音がなるといふことに気づきました。二つめは死者の数です。広島の人口が35万人で死者数が14万人だと、5人に2人が原子爆弾で死したといふことに、とても胸がうつられました。

この授業は、とて私たちのためになつたので、けしてたれはけけないものなんだなあと思いました。これから、そういう現実と向き合っていきますなあと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

原爆先生の前は授業をしていただき
ありがとうございました。

僕は、今回の授業で原爆の怖さを
改めて感じました。僕が一番心に残ったのは、
原子爆弾の熱線、衝撃波、放射線
です。63番の真上に玉球たいがで、か
けが無く、熱線と衝撃波を
うけたところは、とても体がらるえまし
た。

もう一つ、怖くなった所があります。それ
は69番の広島市人口35万人の中の
24万人が被爆者、14万人が死者で、
その死者の2万人がいしゅくでなくなっ
たところです。死者は5人に2人だったのが、
6年たつと63人中25.2人が亡くなっ
たのでとても怖かったです。

僕は、今の暮らしがあたり前じやない
ことを考えて、これからは暮らしていきたい
です。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は原爆のことはおそろしいということ
は分かっていたのですが、先生の話聞いて
想像を絶するおそろしさときょうふにおお
われました。

特に川に死体がたくさんあ、たとか、
皮ふがはがれおちた、ところでもツク、と
しました。私は包帯の少女の話を出して
家に帰、た後うじ虫を調べてみました。画像
を見た時にこの虫が傷口にいたなんてと考へて
「もう絶対に戦争してはいけないな」「核兵器を
使、てはいけないな」と思いました。今は戦争
が国内ではないのでこの暮らしかず、と続いて
ほしいと思います。最後のビデオで義三さんが泣
いているのを見て想像できないくらいおそろしかたん
だ」と思いました。世界では戦争をしている地域が
まだたくさんあります。私は平和のためにできる活
動があ、たら参加したいと思います。私は今の暮ら
しに感謝して、いつも「平和」という言葉を頭に入
れて過ごしたいと思います。先生の授業とてもため

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> post@hiroshima9.com

になったし、感重かしました。ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今日は、原爆の話をしていただき、ありがとうございました。
私も、広島県の原爆ドームと、平和記念館
に行ったことがあります。平和記念館に展示してある
物だけでも、とてもおそろしく怖かったのに、
本当はもっとひどくて、目も当てられないほどだ
と言われました。想像もできず、想像を
したくもないほどです。先生の話を聞いた
後、ふるえが止まらなかったです。第二次世界大
戦での原爆の小布は、「はたしのケツ」を
よんで知ったつもりになっていましたが、改めて
話してもらって、言葉は目よりもくわしく
聞いていて、とてもわかりました。私も、
とても国家を重たしたくないです。か
れど、この世界で、原子爆弾がつか
れることが無いように、今の私でも
できることをやっていきたいなと思います。あ
りかとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、爆心地について、太陽ぐらいの温度ということが分かりました。太陽ぐらいの温度が高いということは、一瞬のうちに消えるということが分かりました。

私が戦争について思ったことは、爆弾とかがよく使われるのはなぜなのかと思います。

あと、戦争は昔からあるから、これからもう戦争はあるかもしれないから怖いなと思います。

ラジオインタビューは、パラシュートにぶさ下りて落ちてきたのを見たということがあったけど、なんでリトルボーイはパラシュートにぶさ下りてくる必要はないのだろうと思います。そういうのはインターネットで調べるといいと思います。

私はいつか戦争のことを色々調べてそのことを何んかのノートに保存してこれからの生活はどのようにいかしていけばいいかを考えたいと思います。

私は原爆先生の話を真剣に聞いておく、悲しい思いをしたし、おんがれも取ることができなから、とても難しい感じがしました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は原爆先生の授業を受けて、原爆が「とても
 こわいものだ」と思いました。手の皮がとれまし
 まうなど、今の私には想像することもできない
 ようなことが実際におきていたと思うととても
 怖いと思いました。私は、この授業を受けて、
 思ったことが2つあります。1つ目は、命の大切だ
 す。今私たちが生まれているということは、あたりまえのこ
 とではないのだと実感し、命が有り、生まれていられる
 ことをうれしく思いました。2つ目は戦争のおそ
 ろしさです。原爆は一人にして、多くの人の命をうば
 いとてしまい苦しめたと知りました。原爆を落した人
 たちは、どう思っているのだろうか。戦争は原爆と同じ
 ように多くの人の命をうばいとて苦しめるので、
 二度と戦争が起きてはならないと思います。私が
 一番心に残っているのは、原爆を受け、体が弱って
 きた人々が必死になって、助けを求めるところです。私は
 このことを考えると、とても悲しくなり、つらくなります。
 原爆を落とすなどという行動は、二度とあってはなら
 ないものだと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

はくは、原爆のすごさを、木が広島に投下されて、この
 ようなひどいさなをたかかよく分かります。そしてそのいかに上空
 600mに太陽があるよりも、もし木が本当に今起こったとゆう、
 想像もつかないほどに心に残った。それが、80年や90年
 前に戦争をしているというのに、木も想像がつかない。今の
 時代かとして安心であること、戦争のない現実にしていか
 なくてはならぬと改めて感じました。それを原爆先生が、理解
 してあつた。約90年前に授業をしてくださいましたあかげで、
 原爆のすごさを、そのいかに理解も、深まると、その戦争や原爆
 への自分の考えも、深まりました。今は、天皇存じの日本をまとめる
 人たちが、戦争に参るよと、他国としい関係を築き人であるか、その
 関係がこわれ、その関係がこわれないために、まはくは、日本人が、外国
 人にいい印象を持つていくことが大事を、はくは思いました。はく
 も、原爆先生の考えを、大人になったら、伝えていきたいと思います。
 簡単に戦争をあま見ではいけないと思ひました。そして終
 戦記念日の日に必ずニュースに出る理由も原爆を受
 けた日本人がその被害をみんな知ってもらうためのもの存のよと、
 考えました。今回は本当にありがとうございました。今回学んでもうた
 ことを、忘れないでおくに残しておきたいです。